

な「ミニ」コミュニケーションで伝えよう!

世田谷区ではユニバーサルデザインのまちづくりを進めています。

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会を契機として、今後もさらに様々な視点からユニバーサルデザインを推進していきます。そこで、この冊子では令和元年度の取組みをご紹介します！

様
多



Gesture

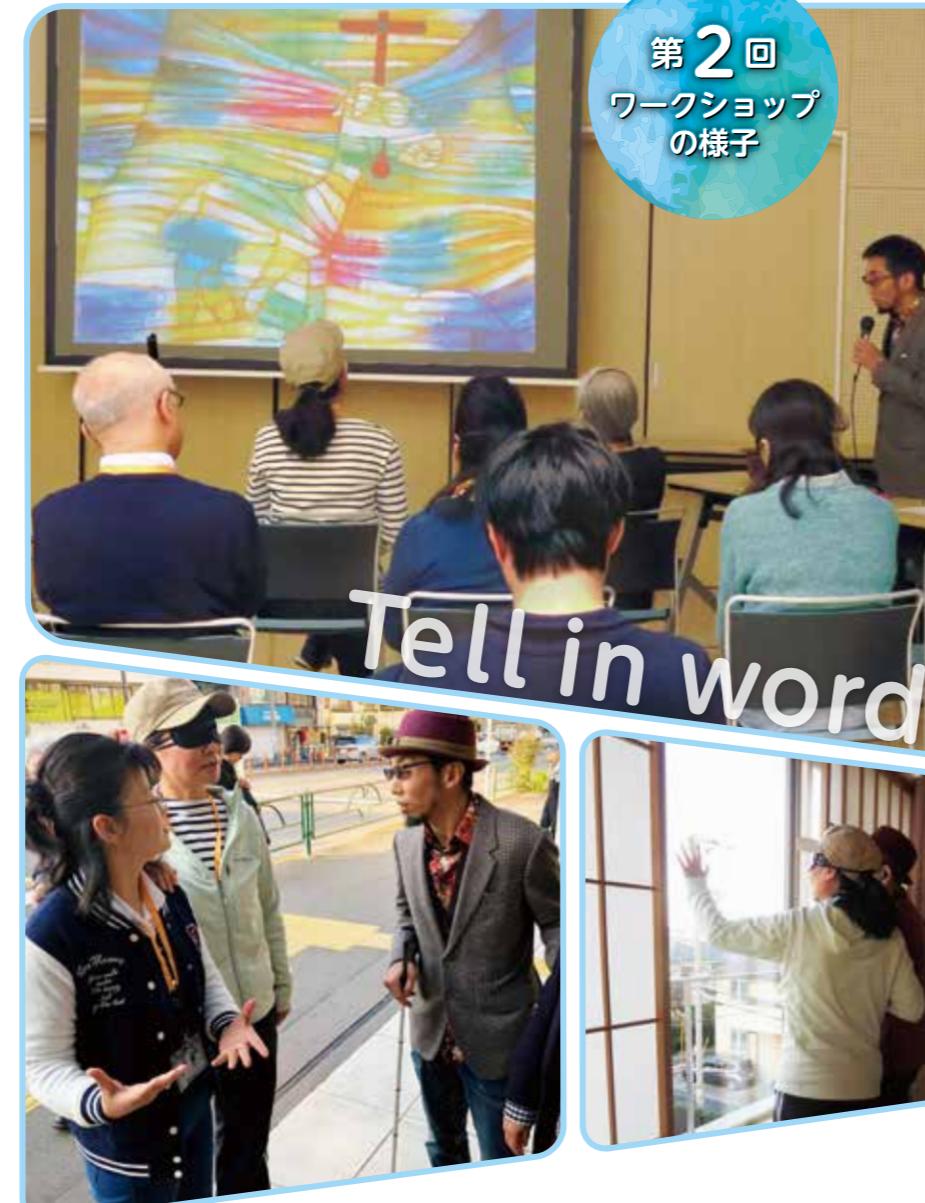
10月26日(土)

今年、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会が開催されることで、区内へ外国人観光客や障害のある方が多く訪れ、いろいろな人と、ふれあう機会が増えます。

そこで今年度は、「相手の二ズを理解し、コミュニケーションをとるキッカケを知る、慣れる」をテーマに全2回のワークショップをテーマに全2回のワークショッ



Tell in words



普を開催しました。

1回目のテーマは「ボディーランゲージで伝えよう」です。まちで初めて出会ったことばの異なる人とも楽しくコミュニケーションできるように、ワークショップを行いました。

アプリを活用したり、身ぶりで伝えたりするなどいろいろなコミュニケーションの方法を楽しみました。

2回目のテーマは「ことばで多様な人に伝えよう」です。ワークショップでは、視覚障害者と一緒にまちを楽しんだり、スポーツ観戦や美術鑑賞を楽しめりできるように、状況や感動を言葉でうまく伝えることや、情報提供等のコミュニケーションの方法を体験しました。

「世田谷UDスタイル」とは
多くの人がまちを快適に利用するための工夫や配慮を、自分自身の日常の暮らしに取り入れ実践していくことが「世田谷UDスタイル」です。様々なスタイルをこの冊子では紹介しています。

第6号の内容

- 多様なコミュニケーションで伝えよう! ②③
- ジェスチャーで伝えてみました! ④⑤
- “ことば”で伝え、“からだ”で感じる! ⑥⑦
- 講師のインタビュー ⑧⑨
- 世田谷区の取組み紹介 ⑩⑪
- 企業広告 裏表紙

③ UD(ユニバーサルデザイン)とは

年齢、性別、国籍、能力等に関わらず、できるだけ多くの人が利用しやすい生活環境にするという考え方です。

②